第 37 回全国健康福祉祭ぎふ大会

ねんりんピック岐阜 2025

将棋交流大会　特集号

美濃加茂市

「プラザ

ちゅうたい」





美濃加茂市

文化会館

「かもーる」

「清流に　輝け　ひろがれ　長寿の輪」

2025 年 10 月 18 日（土）～21 日（火）

序

５年前の２０２０年１０月、岐阜県美濃加茂市で将棋のねんりんピック全国大会を開催、ということで、５チーム１５人の選手が決定され、ユニフォームも配布されて、いよいよ全国大会の開催というところまできました。しかし、全国に広がった新型コロナ禍のため全国大会は中止となりました。それから５年、遂に美濃加茂の地で、ねんりんピックの「将棋交流大会」開催の運びとなりました。２０２５年１０月１８日（土）～２０日（月）までの３日間、選手たちの熱気あふれる全国大会の様子をここにお伝えいたします。

（2025.03.23.）
ねんりんピックの
岐阜県予選（１）

（左）杉崎正治さん
準優勝
（中）林　一成さん
優勝
（右）吉川文夫さん
３位





（2025.05.25.）
ねんりんピックの
岐阜県予選（２）

（左）古川広文さん
準優勝
（中）久保田豊さん
優勝
（右）吉川文夫さん
３位

ねんりんピック岐阜 2025

「将棋交流大会　特集号」

＜大会特集号の目次＞

（ページ）

（表紙）「将棋交流大会　特集号」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
「将棋交流大会　序文」2025.03.23 岐阜県予選（１）2025.05.25.岐阜県予選（２）・2
「将棋交流大会　特集号」の目次・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
「総合開会式」（岐阜メモリアルセンター）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
「総合開会式」（岐阜メモリアルセンター）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
「将棋交流大会の開始式」（かもーる）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
「将棋交流大会の開始式」（かもーる）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
「将棋交流大会の２日目」（プラザ中体）・・・以下、会場はプラザ中体です。・・・・ 8
「岐阜県代表の４チームが登場」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
「団体戦予選リーグ１回戦の始まり」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
「対局開始、指導対局も始まる。」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
「団体戦、決勝トーナメント進出」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
「次の一手、詰将棋の正解発表」・・・・・・・・・・・・13
「３日目、個人戦の１回戦です。・・・・・・・・・・・・14
「個人戦、江崎岐阜県知事さんが訪問」・・・・・・・・・15
「午後からは、３回戦の始まり」・・・・・・・・・・・・16
「プロ棋士の指導対局と３回戦の表彰」・・・・・・・・・17
「団体戦の決勝戦（４回戦）」・・・・・・・・・・・・・18
「個人戦トーナメントの決勝戦」・・・・・・・・・・・・19
「団体戦決勝　大将観戦記①」・・・・・・・・・・・・・20・
「団体戦決勝　大将観戦記②」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・21
「いよいよ、表彰式の始まりです。」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22
「将棋交流大会　団体戦の表彰式」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・23
「将棋交流大会　個人戦の表彰式」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24
「将棋交流大会　閉会式」　「編集後記」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25
大会記録　　団体戦予選リーグ（10 月 19 日）結果表・・・・・・・・・・・・・・・・26
大会記録　　団体戦　決勝トーナメント（10 月 20 日）組み合わせ表・・・・・・・・27
大会記録　　上位入賞記録報告書（団体戦）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・28
大会記録　　上位入賞記録報告書（個人戦）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・29
「将棋交流大会特集号」の番外編（１）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
「将棋交流大会特集号」の番外編（２）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31
（裏表紙）「ミナモちゃん」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・32



総　合　開　会　式

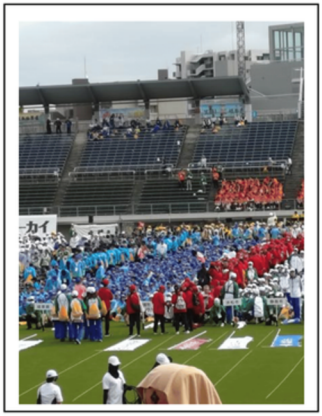
（岐阜メモリアルセンター長良川競技場）



岐阜メモリアルセンターの入場門から、全国の選手の皆さんが入場してきました。



会場に「ねんりんピック岐阜 2025」の大きな看板が掲げられています。いよいよ大会の始まりです。



式典会場の陸上競技場には、県ごとの大きな旗が並んでいます。開催県の岐阜県は中央に位置しています。

続々と選手の皆さんが集まり、式典の準備が進められています。



県ごとの旗が掲げられました。岐阜県の選手の皆さんは青色のユニフォームを着用しています。

岐阜県からは、全 30 種目 711 人が参加します。全国からは 56 種目、約 1 万人の選手、役員が参加します。4 日間で、観客も含めて延べ 60 万人の方の参加が予定されています。



式典の始まりです。開会宣言の後は、国歌斉唱、３旗掲揚、主催者の挨拶、彬子女王殿下のお言葉、選手宣誓、炬火点火と続きました。この後、ステージでは、交流アトラクション（前半・後半）が始まります。選手の皆さんは観客席に移動して岐阜の味覚も楽しみました。



炬火点火です。点火台に点灯されると、スタジアムで近くにいた方たちは、一斉にカメラのシャッターを切っていました。



ステージ上で、交流アトラクションが始まりました。「ようこそ！ねんりんピック岐阜２０２５」では競技開催市町村が映像スライドを交えて紹介されました。この後、選手の皆さんは各競技会場へと向かいました。

将棋交流大会の開始式(かもーる)



将棋交流大会の始まりです。美濃加茂市文化会館「かもーる」にて、代表者会議が始まりました。細谷副会長の挨拶です。



全国から各チームの代表が集まり、対局中のルールについて、質疑応答が熱心に行われました。



選手歓迎のオープニングは、和太鼓チーム「美濃乃國　御神火太鼓」の力強い演奏が会場いっぱいに響き渡りました。



和太鼓の力強い演奏は、選手の皆さんに、温かい歓迎と応援のメッセージとなりました。



ねんりんピック岐阜2025、将棋交流大会の副会長の細谷純一が、開会宣言です。いよいよ将棋交流大会の始まりとなりました。



将棋交流大会の大会長、藤井浩人美濃加茂市長の歓迎の挨拶です。5年前にコロナ禍で大会が延期されたことにも触れていました。

将棋交流大会の開始式（かもーる）



来賓の美濃加茂市議会議長森弓子様よりご祝辞をいただきました。ありがとうございました。



競技主管団体の岐阜県支部連合会の皆さんの紹介です。村松厚廣幹事長の挨拶です。左隣は冨田國夫競技副委員長です。



日本将棋連盟より4名のプロ棋士が参加しました。岐阜県出身の高田五段は、副審判長として、参加されていました。



審判長の久保九段からは、大会参加の皆さんへ激励の言葉をいただきました。プロ棋士の皆さんとの指導対局も楽しみです。



特別表彰があり、岐阜県の杉崎正治さんは3番目の高齢の91歳で、美濃加茂市長さんより高齢者賞の賞状をいただきました。



全国から参加されている191名の選手を代表して、岐阜県選手団代表の林一成さんが選手宣誓を行いました。

将棋交流大会の２日目（プラザ中体）



将棋の対局は美濃加茂市「プラザちゅうたい」が会場です。入り口に「将棋交流大会」の大きな看板が立てられていました。



対局用の将棋盤、駒、対局時計等、どの席も、準備万端に整えられています。後は、対局者を待つばかりです。



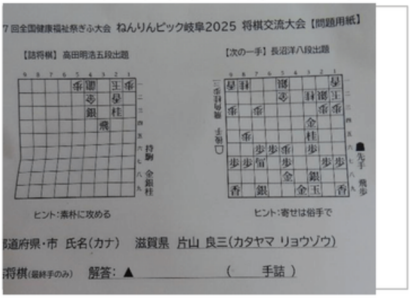
朝早くから、審判会議です。細谷副会長から審判の果たす役割、注意点等について詳しく説明がありました。



全国の代表チームに岐阜県の小学生から応援ののぼり旗が届けられました。これは、表彰式の撮影にも使われます。



いよいよ選手の皆さんが到着しました。美濃加茂市職員による受付を済ませて、対局を始める競技会場へと向かいます。



選手一人ひとりには「詰将棋と次の一手」のプリントが渡されました。応募した正解者の中から抽選で、賞品がもらえます。

岐阜県代表の4チームが登場



「清流ぎふA」チーム。大将は中島良一さん、副将は吉川文夫さん、三将は林一成さんです。岐阜県の最強チームです。



「清流ぎふB」チーム。大将は久保田豊さん。副将は平田角次さん、三将は澤村松伺さん。久保田さんは、元岐阜県連会長さんです。



「清流ぎふCチーム」。大将は服部一仁さん、副将は古川広文さん、三将は杉崎正治さんです。服部さんは振飛車のスペシャリスト。



「清流ぎふD」チーム。大将は市村瑞穂さん、副将は広井久明さん、三将は高木一己さん。広井さんは、右玉のスペシャリストです。



開始セレモニーが始まりました。岐阜県支部連合会顧問で岐阜県議会議員の長屋光征様から歓迎の言葉を頂きました。



日本将棋連盟　岐阜県支部連合会会長の細谷純一様から歓迎の挨拶を頂きました。「皆さん、心から歓迎申し上げます。」

団体戦予選リーグ１回戦の始まり



いよいよ団体戦予選リーグの始まりです。本大会には、６４チーム、１９１名の選手の皆さんが参加しています。



対局開始です。細谷副会長さんより、「皆さん、対局を始めて下さい！」の合図がありました。「お願いします!」



「清流ぎふA」チームです。1回戦は福岡県の「福岡めんたい」チームとの対戦です。どのチームも強敵ばかりのメンバーです。



「清流ぎふB」チームです。1回戦は佐賀県の「佐賀県」チームとの対戦です。予選リーグは３回戦あります。



「清流ぎふC」チームです。1回戦は鳥取県の「鳥取県」チームとの対戦です。持ち時間は40分の厳しいルールになっています。



「清流ぎふD」チームです。1回戦は長崎の「ばってん長崎」チームとの対戦です。４チームによる総当たりのリーグ戦です。

対局開始、指導対局も始まる



いよいよ団体戦予選リーグ戦の１回戦が始まりました。会場に駒音だけが響きます。



美濃加茂市職員の係の方が一般観戦者のために、指導対局の受付を始めました。



久保九段の指導対局です。対局者は次の一手を考えて、順番を待っています。



大石七段の指導対局です。　　大駒落ちの対局が続きました。



高田五段の指導対局です。相手の方は、何と棋譜を取っての対局でした。



久保女流１級の指導対局です。一手一手よく考えて、丁寧に指していました。



２回戦が終了して、昼食休憩です。弁当引換所で「おもてなし弁当」が渡されます。



観客席で午後の対局に備えて腹ごしらえをしています。「おもてなし弁当」が力に。

団体戦、決勝トーナメント進出



「清流ぎふA」は、２連勝同士のチームとの対戦です。この３回戦で勝ったチームが、決勝トーナメント進出になります。



「清流ぎふB」は１勝１敗です。３回戦の勝利で、団体戦予選の２位を目指します。相手は、埼玉県チームです。



「清流ぎふC」は０勝２敗です。３回戦の対局で、何とか団体戦予選で１勝を挙げて初勝利を目指します。



「清流ぎふD」は１勝１敗です。３回戦の勝利で、団体戦予選の２位を目指します。相手は、奈良まほろばチームです。



団体戦の予選リーグ戦で、１位となった16チームです。決勝トーナメント進出で、組合せ抽選会を行います。



「清流ぎふA」チームが決勝進出です。相手は、鳥取県チームとの対戦に決定です。どのチームも、強敵ばかりです。

次の一手、詰将棋の正解発表



大石七段と高田五段による「次の一手」の解説。長沼洋八段出題で正解は「▲３三飛」。



選手の皆さんは二人のプロ棋士の解説の一言一言を、熱心に聞いていました。



次は高田五段が出題した「詰将棋」の解説です。初手は「▲３一桂成」でした。



久保九段が正解者の中から当選者を次々と発表しています。



久保女流１級も、正解した中から当選者を選んでは、次々に発表していました。



岐阜の古川さんも当選！「やったね！」豪華な賞品がいただけました。



当選者には大石七段と高田五段から賞品が渡されました。「おめでとうございます！」



高田五段からも、賞品が渡されました。「おめでとうございます！」

３日目、個人戦の１回戦



3日目は個人戦トーナメントの始まりです。
9つの山に分かれて、優勝を目指します。
山には岐阜県の山の名称が付いています。



審判員もスタッフジャンパーを着用して
対局開始の合図を待っています。終局まで
公正な対局運営を目指します。



「清流ぎふB」チームの3人
大将の久保田豊さんです。
乗鞍岳の個人戦に出場です。



副将の平田角次さんです。
大日ケ岳の個人戦に出場です。



三将の澤村松伺さんです。
焼岳の個人戦に出場です。



「清流ぎふC」チームの3人。
大将の服部一仁さんです。
恵那山の個人戦に出場です。



副将の古川広文さんです。
御嶽山の個人戦に出場です。



三将の杉崎正治さんです。
白山の個人戦に出場です。

個人戦、江崎岐阜県知事さんが訪問



「清流ぎふD」チームの3人。
大将の市村瑞穂さんです。
大日ケ岳の個人戦に出場です。



副将の広井久明さんです。
乗鞍岳の個人戦に出場です。



三将の高木一己さんです。
笠ヶ岳の個人戦に出場です。



江崎岐阜県知事さんが各会場を巡回訪問されました。選手の皆さんへステージ上から激励の言葉を送られました。



審判長の久保九段とご対面。細谷副会長さんから紹介があり、ひと時、なごやかに歓談をされました。



決勝トーナメント進出をした「清流ぎふA」チームにも熱い声援を送られました。知事さんの応援が大きな力になります。



記念撮影です。左は丸山美濃加茂副市長さん、右は牧田美濃加茂市リクリエーション協会会長さんです。

午後からは、３回戦の始まり



プロ棋士との指導対局を希望する方達が行列を作って並んでいます。希望者が殺到するほどの人気コーナーになっていました。



団体戦決勝トーナメントの３回戦です。「お願いします。」と力強い挨拶でした。残っているのは４チームになりました。



岐阜の個人戦出場者の中では、３回戦に進んだのは、ただ一人、服部さんでした。１，２回戦とも、大逆転の勝利でした。



自由対局コーナーも設置されていて他県の代表の方との対局や見学者の方との対局での交流も楽しまれていました。



３回戦は準決勝戦です。あと１勝すると、決勝戦への進出。東京AチームVS高知県チームの対戦となりました。



もう一つの準決勝は、埼玉県チームVS京都市の東山将棋センターチームの対戦となりました。

プロ棋士の指導対局と３回戦の表彰



本大会の審判長を務める久保九段です。選手の皆さんとの対局にも熱心で、対局後には、丁寧な事後指導もされていました。



大石七段の指導対局です。岐阜の杉崎さんも、日頃の腕前を発揮していました。プロに勝つのは容易ではありません。



岐阜県出身の高田五段の指導対局です。早速、岐阜の選手の皆さんから対局の申し込みがあり、対局開始です。大熱戦です。



久保女流１級の指導対局です。向こうの方まで対局者の姿がたくさん見えています。皆さん、順番待ちで対局に向かいます。



個人戦の３回戦まで進み、ここで敗退すると、３位の表彰状授与です。細谷副会長さんより、賞状が授与されています。



マイケルさんは３位入賞。賞状とメダルの授与。外国の方の入賞は、画期的な出来事。将棋文化の広がりの可能性を示しています。

団体戦の決勝戦（４回戦）



いよいよ、団体戦の決勝の始まりです。
「お願いします！」記録は、佐藤翼君です。
決勝戦で棋譜を取るのは、初めての事です。



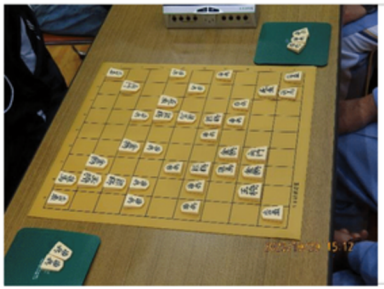
左側が東京Aチーム、右側が東山将棋
センターチームです。優勝するのはどちら
のチームでしょう？



大将戦は中治さんVS大原さんの対戦です
先手の中治さんはひねり飛車です。まずは、
じっくりとした駒組みが展開しています。



東京Aチームが１勝を挙げて、あと１勝
で優勝、と言うところまで来ました。
さぁ、結果はどうなるでしょう？



中治さんが☗６五桂と跳ねて、攻めの先端を
切ると、大原さんは☖２五歩と玉頭からの反撃
を開始しました。どちらが勝つでしょう？



150手目の最終手☖７四桂で中治さんが
投了。東山将棋センターが優勝しました。
「優勝、おめでとうございます！」

個人戦トーナメントの決勝戦











個人戦トーナメントの最終の４回戦が、決勝戦となりました。どの対局も迫力満点で、最終盤まで力を尽くした大熱戦が展開されました。

＜左側の一番上から順に＞

① 穂高岳（**藤田立明**さん VS 西村利治さん）
② 槍ヶ岳（**萩原聡敦**さん VS 昼間　勉さん）
③ 御嶽山（**山本　伸**さん VS 重岡修二さん）
④ 乗鞍岳（**柿本雅之**さん VS 谷口　登さん）
⑤ 白山　（**武井　滋**さん VS 志田邦彦さん）

＜右側の一番上から順に＞

⑥焼岳　（**藤田巧**さん VS 尾崎栄治さん）
⑦恵那山（**中田博光**さん VS 村上勝司さん）
⑧笠ヶ岳（**蜂谷　茂**さん VS 津留崎幸一さん）
⑨大日ケ岳（**山口則夫**さん VS 脇坂馨さん）

（お名前の**太字**の方が優勝者です。

写真の左右は順不同です。）

観戦記

ねんりんピック岐阜２０２５
団体戦決勝　大将戦

細谷　純一

美濃加茂市中央体育館　　2025.10.20

ねんりんピック団体戦は各都道府県と政令指定都市から予選を勝ち抜いた64団体から頂点を目指します。決勝戦は京都市と東京都のそれぞれの代表で行われ，栄冠は京都市に決まりました。意外なのは京都市は本選、初戦こそ3-0で勝ちましたがその後はこの決勝戦も含めて2-1を6連続で勝ち上がっています。　トータルの成績は15勝6敗です。一方、準優勝の東京都Aは予選から決勝戦も含め、17勝4敗でやはり圧倒的な実力の持ち主の方ばかりです。



後手　大将　中　治一郎さん（63）
東京都代表　東京Aチーム
好きな駒　飛車
幼稚園の頃父に教わり将棋を始める
棋歴　令和3年　7年シニア名人戦東日本大会3位
職団戦　S級（元富士通将棋部）

先手　大将　大原　利生さん（63）
京都市代表　東山将棋センターチーム
好きな駒　特になし
小学校2年生父に教わり将棋を始める
棋歴　平成14年第31回支部対抗戦西地区団体戦優勝

解説に移ります。戦型は先手の注文でひねり飛車、昭和のにおいがして良いですね。対する後手は左美濃で固さで対抗します。先手の6六銀は手堅い　指し方で8八角と連動して後手の角の捌きを抑える長所があります。

一方、後手に3五歩を許したので駒組みを楽にさせた一面がありました。ただ、AI（水匠5）の　形成判断は互角で私の頭は昭和の考え方と落ち込みましたが・・・。81手目5三歩は好手で少し苦しいながら勝負型に持ち込みました。しかし、後手は駒得から厚みを　活かした攻めが厳しものになり、最後まで着実に攻めてチームの優勝が決まりました。
おめでとうございます。
後ほど、お二人から「ねんりんピック運営関係者の皆様に大変お世話になりました。」と温かいお言葉をいただいております。戦い終われば皆さんは紳士です。
私たちも万感の思いで大会を終えることができました。本当にありがとうございました。

☗7六歩☖8四歩
☗2六歩☖8五歩
☗2五歩☖3二金
☗2四歩☖同歩
☗同飛☖2三歩
☗2六飛☖8六歩
☗同歩☖同飛
☗7八金☖8二飛
☗9六歩① ☖6二銀
☗7七桂☖9四歩
☗7五歩☖3四歩
☗8五歩☖4四歩
☗4八玉☖4一玉
☗6八銀☖3三角
☗3八銀☖1四歩
☗1六歩☖5四歩
☗7六飛☖4三金
☗3九玉☖3二玉
☗2八玉☖2二玉
☗5六歩②☖3二銀

③☗5七銀☖4二角
④☗6六銀☖5一金
☗5五歩☖同歩
☗同銀☖5四歩
☗6六銀☖4一金
☗2六歩☖2四歩
☗6八金☖2三銀
⑤☗5八金☖3二金
☗4六歩⑥☖3五歩
☗4七金☖3四銀
☗2七銀☖3三桂
☗3八金☖4五歩
☗同歩☖同銀
☗4六歩☖3四銀
⑦☗3六歩☖同歩
☗同銀☖3五歩
☗2七銀☖5三銀
☗7四歩☖同歩
☗同飛☖7三歩

☗7六飛⑧☖4四銀
⑨☗5三歩☖同銀
☗6五桂☖6四銀
☗5三歩☖2五歩
⑩☗9七角☖2六歩
☗同銀⑪☖2七歩
☗同玉☖2五歩
☗3七銀☖6五銀
☗同銀☖8五飛
☗8六歩☖6五飛
☗6六銀☖6四飛
☗5二歩成☖3一角
☗8五歩☖3六歩
☗同銀⑫ ☖3五歩
☗4五銀☖同桂
☗同歩☖同銀
☗2四桂☖3六銀打
☗2八玉☖2六歩

⑬☗3九玉☖2七歩成
☗4八玉☖3八と
☗5七玉☖4七銀不成
☗6八玉☖8七銀
☗7七玉☖7六銀成
☗同玉☖5六銀不成
☗3二桂成☖同玉
☗7七金☖8九飛
☗8八銀☖8六歩
☗同玉☖6六飛
☗8七玉☖9七角成
☗同玉☖8六銀
☗同金☖同飛
☗7七銀打☖8八飛行成
☗同銀☖8六銀
☗同玉☖8八飛成
☗8七銀☖6四角
☗7五歩☖7四桂
まで150手で後手の勝ち

①☖6二銀　☖8六歩と打っても☗8五歩☖同飛☗7七桂☖8二飛☗8五歩で効果はない
②☖3二銀　左美濃の準備。固さで対抗。
③☗5七銀　バランスよく。
④☗6六銀　動きすぎた。 4六歩、3六歩を急いだほうが良かった？
⑤☗5八金　しっかり玉の守りにつける。
⑥☖3五歩　玉頭に厚みを加える。
⑦☗3六歩　キズにもなるが、積極的な考え方。
⑧☖4四銀　居飛車等なら満足のいくわかれ。
⑨☗5三歩　最善の反撃。
⑩☗9七角　大駒の活用。
⑪☖2七歩　玉頭が急所の手。
⑫☖3五歩　急所の銀を捕獲する。
⑬☗3九玉　広いところへ逃亡。その間、駒損が響きました。



投了図（7四桂まで）

いよいよ、表彰式の始まり



全対局が終了して、表彰式が始まります。団体戦、個人戦の入賞者の皆さんがステージ前に集まってきました。



前列が優勝、準優勝チームと個人戦で優勝した9つの山の優勝者の皆さんです。後列は3位のチームと個人戦準優勝の皆さんです。



入賞者が全員揃い、いよいよ表彰式が始まります。2日間の戦いの成果が、形となって表れます。皆さん、お疲れ様でした。



ステージ上は、4人のプロ棋士の皆さんです。表彰を待つ皆さんを温かく見守っていました。



こちら側には、大会会長の美濃加茂市長さん、副会長の細谷純一県連会長さん、岐阜県連の村松幹事長さんが並びました。



会場の皆さんが見守る中、競技副委員長の村松幹事長さんより、今回の将棋交流大会の成績発表が行われました。

将棋交流大会　団体戦の表彰式



大会長の藤井浩人美濃加茂市長さんより優勝した京都市の東山将棋センターチームに表彰状が授与されました。



東山将棋センターチームに表彰状が手渡されると、会場からは、一斉に大きな拍手が沸き起こりました。



優勝した東山将棋センターチームには賞状の他に、トロフィー、メダルも授与されました。おめでとうございます！



準優勝となった東京都の東京Aチームです。優勝まで、あと一歩でした。お疲れ様でした。



団体戦3位のチームは2つありました。こちらは、埼玉県チームです。準決勝では、東山将棋センターチームにあと一歩でした。



もう一つの3位は、高知県チームです。準決勝戦で、東京Aチームに敗戦でした。どのチームも実力を出し切りました。

将棋交流大会　個人戦の表彰式



個人戦トーナメントで優勝された9人の皆さんです。藤井浩人美濃加茂市長さんより次々と表彰状が渡されていきました。



団体戦での決勝トーナメント進出は逃しましたが、個人戦トーナメントでは見事な優勝と言う成績を残しました。



フロアでの記念撮影。将棋交流大会で優勝したことは、皆さんの棋歴に大きな足跡を残すことでしょう。おめでとうございます！



こちらは準優勝された皆さんです。美濃加茂市長さんより、次々に表彰状が渡されました。



個人戦トーナメントで準優勝の皆さんへの表彰状渡しが続きました。決勝戦までの進出で、実力を示しました。



個人戦トーナメントで準優勝された皆さんの記念撮影です。お疲れ様でした。準優勝、おめでとうございます！

将棋交流大会　閉会式



藤井浩人美濃加茂市長さんより、主催者挨拶。「3日間の大会への参加、お疲れ様。」



ステージには4人のプロ棋士が着席です。指導対局や解説、ありがとうございました。



4人のプロ棋士を代表して、高田五段より将棋交流大会の講評をしていただきました。



細谷純一副会長さんより、閉会宣言。「これで将棋交流大会を終わります。」



大会が終了して、３日間の思い出を胸に帰途に就く選手の皆さんです。



美濃加茂市より大会記念のキーホルダーのプレゼントです。大会の思い出に！

＜編集後記＞ **ねんりんピック岐阜2025**の大会記録を、写真物語風に作成しました。岐阜県内、全国の将棋愛好家の皆さんや大会参加者の皆さんに、この大会記録集を通して大会の様子、選手の皆さんの熱い思いが伝わることを願っています。　**（写真、文責　　古澤　寛）25**

将棋交流大会

第37回全国雑草福祉囲碁ぎふ大会
ねんりんピック岐阜2025
清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪

団体戦予選リーグ(10月19日)結果表

A組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	東京A (東京都)	198		3-0	3-0	2-1	3-0	8	1
ろ	富山南砺2.0 (富山県)	194	0-3		1-2	2-1	1-2	3	4
は	京都府代表 (京都府)	213	0-3	2-1		1-2	1-2	3	3
に	倉敷桃友会 (岡山県)	207	1-2	1-2	2-1		1-2	4	2

B組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	大阪府 (大阪府)	215		1-2	1-2	2-1	1-2	4	3
ろ	栃木県 (栃木県)	199	2-1		1-2	3-0	2-0	6	2
は	清流ぎふA (岐阜県)	232	2-1	2-1		3-0	3--1	7	1
に	福岡めんたい (福岡県)	211	1-2	0-3	0-3		0-3	1	4

C組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	兵庫県A (兵庫県)	223		1-2	1-2	1-2	0-3	3	4
ろ	竜門鯛 (徳島県)	200	2-1		0-3	2-1	2-1	4	2
は	相模原にもれびと (相模原市)	211	2-1	3-0		2-1	3-0	7	1
に	金沢酒愛チーム (石川県)	199	2-1	1-2	1-2		1-2	4	3

D組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	鳥取県 (鳥取県)	200		2-1	3-0	3-0	3-0	8	1
ろ	清流ぎふC (岐阜県)	228	1-2		0-3	1-2	0-3	2	4
は	茨城 ひよっこ がんばっぺ! (茨城県)	185	0-3	3-0		1-2	1-2	4	3
に	和歌山県 (和歌山県)	218	0-3	2-1	2-1		2-1	4	2

E組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	北海道 (北海道)	194		3-0	0-3	1-2	1-2	4	3
ろ	福井将棋倶楽部 (福井県)	221	0-3		1-2	2-1	1-2	3	4
は	高知県 (高知県)	201	3-0	2-1		1-2	2-1	6	1
に	チーム宮崎 (宮崎県)	206	2-1	1-2	2-1		2-1	5	2

F組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	レッツゴー換梨 (北九州市)	205.5		0-3	2-1	1-2	1-2	3	3
ろ	関山将棋センター (京都市)	209	3-0		2-1	2-1	3-0	7	1
は	長野将友会 (長野県)	234	1-2	1-2		1-2	0-3	3	4
に	千葉県 (千葉県)	236	2-1	1-2	2-1		2-1	5	2

G組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	静岡富士山 (静岡県)	242		0-3	2-1	3-0	2-1	5	2
ろ	OHTANI将棋 (岩手県)	205	3-0		2-1	2-1	3-0	7	1
は	神戸市 (神戸市)	208	1-2	1-2		2-1	1-2	4	3
に	山口県 (山口県)	225	0-3	1-2	1-2		0-3	2	4

H組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	千葉市 (千葉市)	224		1-2	1-2	0-3	0-3	2	4
ろ	あいちいさいさクラブ (愛知県)	228	2-1		1-2	1-2	1-2	4	3
は	広島県選抜 (広島県)	200	2-1	2-1		3-0	3-0	7	1
に	熊本市 (熊本市)	213	3-0	2-1	0-3		2-1	5	2

I組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	静岡市チーム (静岡市)	217		1-2	0-3	1-2	0-3	2	4
ろ	東京B (東京都)	195	2-1		2-1	3-0	3-0	7	1
は	秋田県 (秋田県)	210	3-0	1-2		2-1	2-1	6	2
に	出雲のイナズマ (島根県)	229	2-1	0-3	1-2		1-2	3	3

J組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	大阪市 (大阪市)	238		2-1	2-1	3-0	3-0	7	1
ろ	熊本火ノ国 (熊本県)	215	1-2		2-1	2-1	2-1	5	2
は	かもめ (神奈川県)	222	1-2	1-2		3-0	1-2	5	3
に	まかしょ浜松 (浜松市)	218	0-3	1-2	0-3		0-3	1	4

K組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	堺市チーム (堺市)	201		0-3	1-2	0-3	0-3	1	4
ろ	さつま兄部 (鹿児島県)	217	3-0		2-1	3-0	3-0	8	1
は	名古屋市 (名古屋市)	186	2-1	1-2		1-2	1-2	4	3
に	だだちゃ豆チーム (山形県)	187	3-0	0-3	2-1		2-1	5	2

L組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	広島第三農 (三重県)	196		2-1	2-1	3-0	3-0	7	1
ろ	松山市 (愛媛県)	213	1-2		1-2	2-1	1-2	4	3
は	川崎老人将棋連盟 (川崎市)	233	1-2	2-1		2-1	2-1	5	2
に	福岡市 (福岡市)	232	0-3	1-2	1-2		0-3	2	4

M組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	さいたま市将棋チーム (さいたま市)	200		1-2	3-0	1-2	1-2	5	3
ろ	滋賀県 (滋賀県)	225	2-1		3-0	2-1	3-0	7	1
は	おんせん県おおいた2025 (大分県)	216	0-3	0-3		0-3	0-3	0	4
に	天晴 ももたろう (岡山市)	191	2-1	1-2	3-0		2-1	6	2

N組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	白河の舵 (福島県)	210		3-0	3-0	2-1	3-0	8	1
ろ	うどん県香川 (香川県)	238	0-3		2-1	0-3	1-2	2	3
は	チーム沖縄 (沖縄県)	205	0-3	1-2		0-3	0-3	1	4
に	横浜市 (横浜市)	217	1-2	3-0	3-0		2-1	7	2

O組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	広島市 (広島市)	207		1-2	3-0	2-1	2-1	6	2
ろ	埼玉県 (埼玉県)	189	2-1		3-0	3-0	3-0	8	1
は	清流ぎふB (岐阜県)	239	0-3	0-3		2-1	1-2	2	3
に	佐賀県 (佐賀県)	232	1-2	0-3	1-2		0-3	2	4

P組

	チーム名	年齢合計	い	ろ	は	に	勝-敗	勝ち数	順位
い	奈良まほろば (奈良県)	246		1-2	3-0	3-0	2-1	7	1
ろ	伊達男 (仙台市)	214	2-1		1-2	2-1	2-1	5	2
は	ぱってん長崎 (長崎県)	209	0-3	2-1		1-2	1-2	3	4
に	清流ぎふD (岐阜県)	231	0-3	1-2	2-1		1-2	3	3



団体戦決勝トーナメント（10月20日）組合せ表

優　勝

決　勝
14:40～16:00

準決勝
13:10～14:30

第2回戦
10:30～
11:50

第1回戦
9:00～
10:20

① 相模原市（相模原こもれび）
② 鹿児島県（さつま支部）
③ 東京都（東京Ａ）
④ 滋賀県（滋賀県）
⑤ 高知県（高知県）
⑥ 岩手県（ＯＨＴＡＮＩ様様）
⑦ 鳥取県（鳥取県）
⑧ 岐阜県（清流ぎふＡ）
⑨ 埼玉県（埼玉県）
⑩ 福島県（白河の関）
⑪ 三重県（笛肉巣三重）
⑫ 大阪市（大阪市）
⑬ 東京都（東京Ｂ）
⑭ 京都市（東山将棋センター）
⑮ 奈良県（奈良まほろば）
⑯ 広島県（広島県選抜）

様式３－３０（１）

上位入賞記録報告書

大会種目名	将棋【 団体戦 】（美濃加茂市：美濃加茂市中央体育館プラザちゅうたい）

団体戦

No.	表彰項目	都道府県・政令指定都市名	チーム名
1	優勝	京都市	東山将棋センター
2	準優勝	東京都	東京Ａ
3	第３位	埼玉県	埼玉県
4	第３位	高知県	高知県
5	優秀賞	岩手県	ＯＨＴＡＮＩ様様
6	優秀賞	福島県	白河の関
7	優秀賞	東京都	東京Ｂ
8	優秀賞	三重県	笛肉巣三重
9	優秀賞	滋賀県	滋賀県
10	優秀賞	奈良県	奈良まほろば
11	優秀賞	鳥取県	鳥取県
12	優秀賞	広島県	広島県選抜
13	優秀賞	鹿児島県	さつま支部
14	優秀賞	相模原市	相模原こもれび
15	優秀賞	大阪市	大阪市
16	優秀賞	岐阜県	清流ぎふＡ

様式3－30（2）－1

上位入賞記録報告書

大会種目名	将棋【 個人戦 】（美濃加茂市：美濃加茂市中央体育館プラザちゅうたい）

No.	ブロック	表彰項目	都道府県・政令指定都市名	ふりがな 氏　　名	性別	年齢
1	穂高岳	優勝	長崎県	フジタ タツアキ 藤田 立明	男	79
2		準優勝	佐賀県	ニシムラ トシハル 西村 利治	男	76
3		第３位	岡山県	マツナガ タダオ 松永 唯夫	男	68
4		第３位	愛知県	ナカヒラ シノブ 中平 忍	男	64
5	槍ヶ岳	優勝	横浜市	ハギワラ トシノブ 萩原 聡敦	男	64
6		準優勝	千葉県	ヒルマ ツトム 昼間 勉	男	75
7		第３位	香川県	オカダ シゲミツ 岡田 繁満	男	76
8		第３位	さいたま市	オオヌマ ヒロユキ 大沼 洋之	男	68
9	御嶽山	優勝	北海道	ヤマモト シン 山本 伸	男	62
10		準優勝	広島市	シゲオカ シュウジ 重岡 修二	男	76
11		第３位	石川県	マイケル サンディマン マイケル サンディマン	男	67
12		第３位	福井県	ヤマモト ヒサキ 山本 久樹	男	76
13	乗鞍岳	優勝	広島市	カキモト マサユキ 柿本 雅之	男	61
14		準優勝	名古屋市	タニグチ ノボル 谷口 登	男	60
15		第３位	秋田県	フジタ ケンイチ 藤田 賢一	男	64
16		第３位	沖縄県	ウエハラ アキノリ 上原 昭則	男	68
17	白山	優勝	兵庫県	タケイ シゲキ 武井 滋	男	87
18		準優勝	千葉県	シダ クニヒコ 志田 邦彦	男	74
19		第３位	さいたま市	シミズ タクヤ 清水 琢哉	男	62
20		第３位	石川県	イズミ カツシ 泉 克史	男	66
21	焼岳	優勝	神戸市	フジタ タクミ 藤田 巧	男	75
22		準優勝	長崎県	オサキ エイジ 尾﨑 栄治	男	63
23		第３位	千葉市	ウイ タカヒロ 宇井 隆浩	男	64
24		第３位	徳島県	バンドウ ハジメ 板東 元	男	63
25	恵那山	優勝	秋田県	ナカタ ヒロミツ 中田 博光	男	77
26		準優勝	北九州市	ムラカミ カツジ 村上 勝司	男	71
27		第３位	岐阜県	ハットリ カズヒト 服部 一仁	男	71
28		第３位	横浜市	コンノ ヤスノブ 今野 靖宣	男	83
29	笠ヶ岳	優勝	島根県	ミネタニ シゲル 峰谷 茂	男	71
30		準優勝	熊本県	ツルザキ コウイチ 津留﨑 幸一	男	68
31		第３位	静岡県	シナガワ エツロウ 品川 悦郎	男	86
32		第３位	和歌山県	コンダ アツヒロ 譽田 敦弘	男	63
33	大日ヶ岳	優勝	京都府	ヤマグチ ノリオ 山口 則夫	男	69
34		準優勝	富山県	ワキザカ カオル 脇坂 馨	男	67
35		第３位	広島市	カトウ セイジ 加藤 清爾	男	70
36		第３位	愛媛県	イッシキ アツシ 一色 厚志	男	67

「将棋交流大会特集号」の番外編（１）



朝の受付係です。美濃加茂市役所の職員さんがスタッフです。出席された選手の方のチェックが終了しました。



２F食堂前には、長い行列ができました。おもてなし弁当、スタッフ弁当と分けて一人ひとりに手渡していました。



お土産コーナーです。美濃加茂市の特産の堂上蜂屋柿の入ったお菓子を販売中。美濃加茂市のロゴのトートバッグもありました。



プラザ中体２Fでは、健康つくり教室を開催。保健師の健康相談に2日間で164名の方の参加がありました。（奥側）



駒を取った時に、自分の駒を取った場所とは違うところに置いてしまいました。審判、審判長が確認して、勝敗が決定です。



今日の対局が終了。直ぐに明日の団体戦決勝トーナメントや個人戦トーナメントに備えて、机・椅子の並べ直しです。

「将棋交流大会特集号」の番外編（２）



「清流ぎふA」チームは決勝トーナメント進出でしたが、残念ながら1回戦で敗退でした。ベスト16位賞を、いただきました。



マイケルさんの2回戦です。この対局にも勝ったので、３回戦に進出、ベスト３以内が確定しました。素晴らしい記録です！



恵那山の個人戦トーナメントの決勝戦で、村上さんVS中田さんの一戦です。村上さんは、自玉をしっかり固めて、攻めに出ます。



団体戦決勝トーナメントのチームです。近くに行くと、「写真を撮って！」と何人もの方からスマホを渡され、写真撮りです。



自玉の詰みはありませんが、入玉されて遂に、時間切れ。「切れましたよ！」と対局時計がゼロになったと示しています。



村上さんは自玉の堅さを生かして、攻め込みます。中田玉は、遂に守り駒ゼロの裸玉です。どちらが勝ったのでしょう？

➡

対局者	級	先 ▲	棋戦名		開始	年 月 日 時 分
	段				終了	年 月 日 時 分
	級	後 △			昼休	時 分～ 時 分
	段		対局場		夕休	時 分～ 時 分

手合割	平手	備考	手数 手 勝
持時間	各 時間 分		戦型 ▲ △
消費時間	▲ 時間 分		
	△ 時間 分	昼休前 △ 分・夕休前 △ 分	記録係

▲	消費/通計	△	消費/通計	▲	消費/通計	△	消費/通計	▲	消費/通計	△	消費/通計



日本将棋連盟　岐阜県支部連合会

（「ねんりんピック岐阜２０２５」特集号）